

改善リーダー育成プログラム（コース紹介）

“仮想プラントを用いた操業改善の疑似体験プログラム”

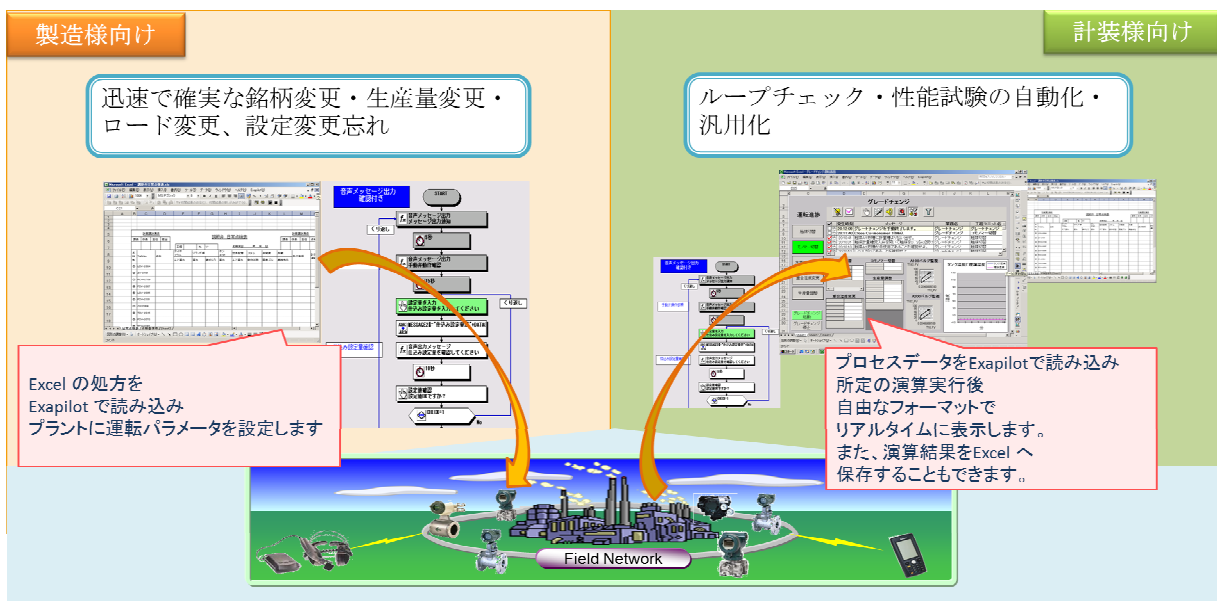
✓ 手動運転の標準化・自動化コース

こんなお客様に

- ◆ オペコンでの手動操作が大量にある。
- ◆ Exapilot と DCS SEQ との機能の違いがはっきりしない。
- ◆ 短時間で多品種少量生産を実現したい。
- ◆ 生産プロセスの SEQ ではない一時的な手動操作が大量にある。

コース受講により身に付くこと

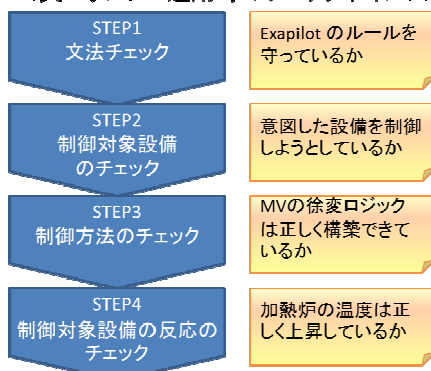
このコースを受講すると、以下のようなアプリケーションの作り方と、その手順が身に付きます。



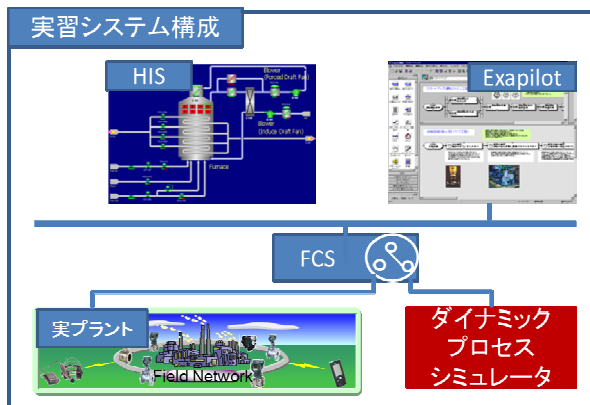
コースの特徴

Exapilot にて作成したアプリケーションを実プラントで運用する手順は、4STEP あります。本コースでは、ダイナミックプロセスシミュレータの利用により STEP3 と STEP4 の体験ができます。

<実プラントへ運用時のチェックポイント>



実習システム構成



アラーム合理化コース

こんなお客様に

- ◆ アラームがとにかく多くて困っているがどのように削減したらいいのかわからない。
- ◆ 統一した設計指針によりアラームシステムを構築したい。
- ◆ 原料切り替え時などの非定常運転のアラーム管理を行いたい。

コース受講により身に付くこと

◆ アラームの発生原因の解析手順

イベント解析パッケージ Exaplog を活用して迷惑アラームの発生原因を探り、アラーム削減のための対策を検討します。

◆ アラームシステム設計方法論

EEMUA のガイドライン#191 や HAZOP Study の手法に基づいたアラームシステム設計を学習し、統合型アラーム管理 CAMS for HIS にて実践。効果を確認します。

◆ 運転状態ごとのアラーム管理手順

立ち上げ、立ち下げ、通常運転時など、運転状態に応じた最適なアラーム設定を学習し、アラーム合理化支援パッケージ AAASuite に実装。効果を確認します。

コースの特徴

手動運転の標準化・自動化コースと同じく、ダイナミックプラントシミュレータを用いた実習を含みます。

PID ループの制御性改善コース

こんなお客様に

- ◆ PID チューニングの方法論を学びたい。
- ◆ PID ループの制御性を改善したいがどのような手順で行っているのかわからない。
- ◆ どのような点に注意してチューニングを行ってあげればいいのかかわからない。

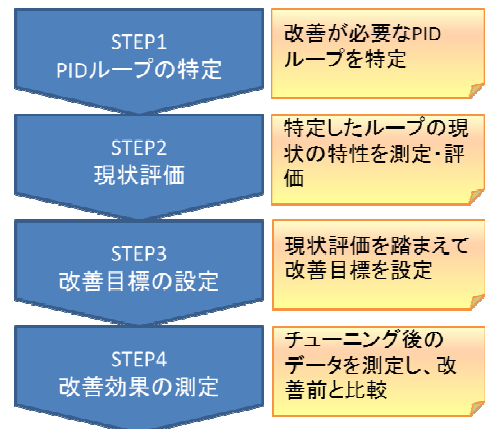
コース受講により身に付くこと


- ◆ プロセスモデル基礎、PID 制御の基礎
- ◆ PID パラメータのチューニング手順
- ◆ PID ループの制御性改善手順

コースの特徴

手動運転の標準化・自動化コースと同じく、ダイナミックプラントシミュレータを用いた実習を含みます。実習では、大きく 4 STEP で PID ループの改善を体験できます。

<ダイナミックシミュレータでの改善手順>



 講座の詳細、開催日程は、トレーニングセンター ホームページでご確認ください！複数人でコースを受講したい、トレーニングセンターまで行く時間がない、というご要望がありましたら、出張講習も承ります。ご相談ください。

<http://www.yokogawa.co.jp/tc>

●VigilantPlant® VigilantPlant Services™ は横河電機(株)の登録商標です。
●記載されている製品名は横河電機(株)の登録商標及び商標です。

トレーニングセンターは、今後もトレーニングを通じて、お客様の理想のプラント作りに貢献して参ります。

横河電機トレーニングセンター

TEL 0422-52-5536

FAX 0422-55-0091

E-mail tc_info@cs.jp.yokogawa.com